



ゴールド通信

令和4年
6月号

看板犬リボンちゃん

編集者:横山光利 鈴木真一郎 加藤美咲 阿部理絵

ご入居のみなさまへ	コロナワクチン 4回目接種のお知らせ	ゴールドヒルズ夏祭り 開催のお知らせ
<p>先日、本当に久しぶりのドライブイベントを実施しました。参加された皆様はとても喜ばれて充実した時間を過ごしていただけていたようでした。</p> <p style="text-align: right;">ホーム長 横山</p>	<p>現在コロナワクチン4日目接種の接種券が配布されております。これまで通り、訪問診療をご利用の方はホームにて接種、外来通院の方はかかりつけ医へ相談していただきますようお願い致します。</p>	<p>令和4年8月21日(日)に「ゴールドヒルズ夏祭り」を開催致します!ヨサコイや盆踊り、出店の催しなど企画中です。</p> <p>お楽しみに!!</p>

最近のゴールドヒルズ



～久しぶりのドライブの様子をお届けします～

コロナもようやく少し落ち着き、久しぶりの「ドライブ」に行ってきました。

目的地は「小金湯さくらの森」。残念ながら桜は散ってしまっていたのですが、チューリップが咲いたり、一面緑の風景に皆様笑顔一杯。空気もおいしく心もリフレッシュ。

数日にわたり行われたドライブ。「すべての日が天候に恵まれる」とはいなかったものの、晴れの日には外気浴しながらおやつタイム。雨の日には車内でおやつタイム。お腹も満たされまた笑顔。

来年は桜の咲く時期に訪れたいと思います。次回のドライブは「紅葉」ツアーか!!乞うご期待。

～リボン訪問看護ステーション平岸～

訪問看護ステーションには4人の看護師と作業療法士が1名在籍し、設立当初はゴールドヒルズ平岸の入居者様の定期的な訪問看護をしていました。現在はゴールドヒルズのみならず、豊平区・南区・白石区・中央区などのご自宅へ出向いた訪問看護も行なっています。訪問看護の内容としては、主治医の指示のもとにご自宅へ訪問し、☆体調の確認 ☆病気や生活に関する相談 ☆お薬の管理 ☆カテーテル類の管理 ☆注射や点滴 ☆体の清潔への支援(清拭や入浴支援) ☆専門職によるリハビリ ☆転倒予防に対する支援や相談 などを行なっております。ご自宅で出来ることはもっとたくさんあります。

現在はゴールドヒルズ内に事務所がありますので、お話しを聞きたいという方は是非声をかけて下さい。

管理者:川村 夏乃子



新型コロナ情報コラム コロナちゃんに負けない!!



第11回 「濃厚接触者になりません!!」

コロナちゃんに負けていません。「入居者様・職員感染者ゼロを維持」しております。

現在も感染者にならない取り組みを継続しながら、「濃厚接触者にならない」という考え方も大切にしています。対策をしてもコロナに感染してしまうことはあります。感染者が出てしまった場合、介護するスタッフが濃厚接触者になると、仕事を休むこととなります。そうすると入居者様の生活を守ることができなくなってしまいます。濃厚接触者にならないために、基本定な対策を継続しつつ、

- ・飛沫感染のリスクが高い排泄介助や、口腔ケア介助の際はPPE(個人用防護具)を使用する
- ・職員は休憩をずらしてとり、出来る限り同じ場所で休憩しない(同じ場所では3名まで)

などの取りくみも行っています。

まずは、「感染者を出さない」、感染者が出てしまっても「濃厚接触者にならない」を意識してこれからもコロナちゃんに負けないぞ!!

*コロナに負けない為には面会の制限など、ご家族様のご理解、ご協力も必要です。今後もよろしく願いたします。



発見ミサキランドは、ゴールドヒルズ周辺のお店等を紹介していくコーナーです!

焼き芋 いもや

焼き芋 いもやでは、全国にある旬の焼き芋が一年を通して販売されています。こんなに数多くのサツマイモが販売されているお店は中々見かけません。サツマイモ好きの方には一度は行って欲しいお店です。また自家製の焼き窯で時間をかけ焼き上げられた焼き芋がとても美味しいと評判です。皆様ぜひご来店してみてください!



住所: 札幌市豊平区平岸2条15丁目 5-22

営業時間: 10:00~17:00

定休日: 月曜日(月曜祝日の場合翌日火曜が定休日)

レッツ脳トレ! 難読クイズ ~食べ物編~

今月は...『大蒜』です!



生産量の8割を中国が占めています。国産では青森県が有名です。香りが強く滋養強壮作用があると言われていて、お肉と相性が良く、漢方薬の原料としても使われています。伝説では吸血鬼(ドラキュラ)が嫌うと言われる食べ物です。さて何と読むでしょうか?

先月の答え

5月号の答えは『独活(うど)』でした!言葉の語源は、古い書物に、葉が生育すると中空になることから宇登呂(うどろ)とよばれ、略されてウドとなったという説があります。英語でも日本語読みの udo(ウド)でよばれています。